

5. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
保有する債券……………償却原価法を適用しております。
保有する株式及び債券……時価評価をしております。
- (2) 消費税等の会計処理について
消費税等の会計処理は税込方式によっております。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科目	取得価額	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
セイコーグループ株式会社 株式	258,511,691	413,500,000	835,488,309	154,988,309	1,094,000,000
野村日本株高配当70 ETF	78,362,106	116,220,000	80,967,894	37,857,894	159,330,000
東証REIT ETF	64,974,063	54,930,000	10,044,063	4,824,063	60,150,000
日経平均高配当株50 ETF	33,587,859	58,175,000	44,037,141	24,587,141	77,625,000
米国財務省債券	179,617,720	197,209,032	57,230,197	43,610,428	210,828,801
普通預金・預け金	1,504,761	0	1,541,080		1,541,080
基本財産合計	616,558,200	840,034,032	1,029,308,684	265,867,835	1,603,474,881
普通預金・預け金	3,755,606	32,000,000	10,000,000		42,000,000
特定資産合計		32,000,000	10,000,000	0	42,000,000

2026年3月31日現在

- 基本財産 時価会計を適用しているため、期首に前期末の時価評価額を取得価額に戻したうえで、期末に時価評価を行っている。このため、当期増加額・当期減少額には、これら評価替えによる増減額が含まれている。
- 特定資産 当事業年度において、流動資産から10百万円を特定資産へ繰り入れている。
当該繰り入れによる資産総額の増減はない。

当期増加額、当期減少額には前年度末及び当年度末時価評価が含まれる

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

科目	当期末残高	指定正味財産 からの充当額	一般正味財産 からの充当額	負債に 対応する額
セイコーグループ株式会社 株式	1,094,000,000	0	1,094,000,000	0
野村日本株高配当70 ETF	159,330,000	0	159,330,000	0
東証REIT ETF	60,150,000	0	60,150,000	0
日経平均高配当株50 ETF	77,625,000	0	77,625,000	0
米国財務省 債券	210,828,801	0	210,828,801	0
普通預金・預け金	1,541,080		1,541,080	0
基本財産合計	1,603,474,881	0	1,603,474,881	0
普通預金・預け金	42,000,000	0	42,000,000	0
特定資産合計	42,000,000	0	42,000,000	0

2026年3月31日現在

4. 有価証券の取得価額、償却原価累計額、当期末原価及び時価評価額は次のとおりです。

科目	取得価額	償却原価差額累計	償却原価	時価評価額	評価損益
セイコーグループ株式会社 株式	258,511,691	0	258,511,691	1,094,000,000	835,488,309
野村日本株高配当70 ETF	78,362,106	0	78,362,106	159,330,000	80,967,894
東証REIT ETF	64,974,063	0	64,974,063	60,150,000	-4,824,063
日経平均高配当株50 ETF	33,587,859	0	33,587,859	77,625,000	44,037,141
米国財務省 債券(基本財産)	179,617,720	3,266,375	187,001,187	210,828,801	23,827,614
野村証券 預け金	1,504,761	0	1,504,761	1,541,080	36,319
合計	616,558,200	3,266,375	623,941,667	1,603,474,881	979,533,214

2026年3月31日現在

5. 引当金の計上基準及び明細について

計上する引当金はありません。

6. 重要な後発事象

特になし